

戦略的大学連携支援事業
科学Try アングル岡山

科学チャレンジ コンテスト

岡山県内の中学生・高校生・学生を対象にしたコンテスト！
科学の夢や可能性にチャレンジしてみませんか？
このコンテストは、科学分野にチャレンジした取組みの
成果をアピールするものです。

ステージ発表で
多くの人に伝えよう！

日時 平成22年2月6日(土) 12:15～16:45
場所 岡山大学創立五十周年記念館

スケジュール

9:30～12:15 集まれ!科学好き 科学好き発表会
12:15～12:45 各種ロボットのデモ・展示・実演
12:45～15:50 科学チャレンジコンテスト
16:15～16:45 合同表彰式・閉会式

募集期限 平成21年10月26日(月) 参加費無料

※郵送の場合は当日消印有効

問合せ先・応募先
〒712-8505
倉敷市連島町西之浦 2640 番地
戦略的大学連携支援事業「科学Try アングル岡山」
倉敷芸術科学大学 サテライトオフィス
(倉敷芸術科学大学・教育研究支援センター内)
科学チャレンジコンテスト実施事務局行き
TEL 086-440-1004 FAX 086-440-1011
E-mail shien@kusa.ac.jp HP <http://kto.ce.okayama-u.ac.jp/>

主催 「科学Try アングル岡山」
岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学
津山工業高等専門学校・岡山県
後援(申請中) 岡山県教育委員会 NHK岡山放送局 山陽新聞社
RSK山陽放送 OHK岡山放送 RNC西日本放送
KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち(順不同)

集まれ!

科学好き

科学好き発表会

科学に対する自由な研究や、取り組みをしている、科学が大好きという皆さん！
学校での授業やカリキュラムにとらわれず、クラブ活動やサークル、個人での
日頃の研究の成果等をポスター発表してみませんか？

研究成果を
ポスター発表しよう!

日時 平成22年2月6日(土) 9:30～12:15
場所 岡山大学創立五十周年記念館

スケジュール

9:30～12:15 集まれ!科学好き 科学好き発表会
12:15～12:45 各種ロボットのデモ・展示・実演
12:45～15:50 科学チャレンジコンテスト
16:15～16:45 合同表彰式・閉会式

募集期限 平成21年10月26日(月) 参加費無料

※郵送の場合は当日消印有効

主催 岡山県・「科学Try アングル岡山」
(岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学)
津山工業高等専門学校・岡山県
後援(申請中) 岡山県教育委員会 NHK岡山放送局 山陽新聞社
RSK山陽放送 OHK岡山放送 RNC西日本放送
KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち(順不同)

問合せ先・応募先
〒700-8570
岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県企画振興部企画振興課科学技術政策班行き
TEL 086-226-7249 FAX 086-232-5354
E-mail kikaku@pref.okayama.jp
HP http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=14

募集区分	研究発表の募集は、発表形式により次の2つの部門に分かれていますので、どちらかを選んで応募してください。（同じ研究内容について両方に応募することはできません。） ①ポスター発表（集まれ！科学好き 科学好き発表会） ②ステージ発表（第2回科学チャレンジコンテスト）		
応募締切	平成21年10月26日（月） ※郵送の場合は当日消印有効	参加費	無料
発表会の日時・場所	平成22年2月6日（土） 9：30～16：45 岡山大学創立五十周年記念館（岡山市北区津島中 岡山大学内）		
発表会プログラム	9：30～ 「集まれ！科学好き 科学好き発表会」開会式 9：45～ 科学好き発表会（ポスター発表）開始 ～12：15 12：15～ デモ・展示・実演 12：45～ 「科学チャレンジコンテスト」開会式 13：00～ ・中学生の部（ステージ発表）	13：30～ ・高校生の部（ステージ発表） 14：30～ 休憩 デモ・展示・実演 14：50～ ・学生の部（ステージ発表） 16：15～ 合同表彰式・閉会式 16：45 閉会	
主催	「科学Tryアングル岡山」（岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・津山工業高等専門学校・岡山県）	後援（申請中）	岡山県教育委員会 NHK岡山放送局 山陽新聞社 RSK山陽放送 OHK岡山放送 RNC西日本放送 KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち（順不同）



科学好き 科学好き発表会（ポスター発表）



科学チャレンジ コンテスト（ステージ発表）

1 目的

科学に対する自由な研究や取り組みをしている、科学が大好きという皆さんに、学校での授業やカリキュラムにとらわれず、クラブ活動やサークル、個人での日頃の研究成果をポスター発表する機会を提供するものです。

2 募集する研究報告

科学（物理、化学、生物、地学、天文、数学、環境、広領域）について、個人もしくは複数の生徒等が共同で行った研究報告。
（注）学校での課題研究の発表も可。ただし、単なる技術的作品、模型等は認めません。

3 応募資格及び発表件数

- 高校、中学校の部／高校生（高等専門学校生を含む。）及び中学生・・・35件程度
 - 一般の部（参考出展のみ）／大学生以上の一般県民・・・・・・・・・・5件程度
- （注）同一人・団体からの応募は1件とします。

4 応募方法

「集まれ！科学好き 科学好き発表会」応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、持参又は電子メールで提出してください。応募用紙は、ホームページからもダウンロードできます。（郵送料等は応募者負担）

5 発表会参加決定通知

応募者多数の場合は、主催者が選定する選考委員による選考を行い、発表会の参加者を決定し、11月下旬に発表会参加決定通知書を送付します。

6 研究レポートの作成

発表会参加者は、各研究のレポート（A4 4枚程度）を1月上旬までに提出することとします。

7 発表方法

ポスター発表形式とします。ブースごとに研究内容をポスター等にまとめたものを掲示し、定められた時間帯に訪れる審査員に対して発表します。また、研究記録、標本、装置、模型等の展示・実演等をブース内ですることができます。
（注）ポスター展示スペースは、80×110cm（横×縦）の模造紙2枚程度です。
発表時間は8分を予定しています。

8 審査及び表彰

- 研究発表の審査は、選考委員が行い科学的思考力、観察力、創造力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等を審査の対象とします。
- 表彰は審査結果に基づいて、優秀賞のほか、個性や特徴ある研究成果に対して特別賞、奨励賞などの表彰を行います。また、全員に参加記念品をお渡しします。
- 表彰式は、ステージ発表終了後に合同で行います。

9 その他

発表した研究内容は、後日、研究レポート集として公表しますので、応募者は公表することを了承したうえで応募してください。

1 目的

生徒・学生が科学の諸領域に対して、主体的にチャレンジする態度や姿勢を育成し、その成果の発表を通して科学リテラシーとプレゼンテーション能力の向上させることを目的としています。同時に、生徒・学生と教員、連携校間の相互理解と親睦を深めることにより、科学Tryアングル岡山の事業推進に資することも目的としています。

- 具体的には
- 科学Tryアングル岡山の趣旨に基づいて、学生はもちろん、生徒、学校教員、保護者など、広く多様な県民を巻き込んで実施するコンテスト。
 - 科学にチャレンジする姿勢や態度の養成を支援して、科学の楽しさや面白さをアピールすることにより、将来の科学人材を養成・輩出するためのすそ野を拡げるコンテスト。
 - 中学、高校、大学や高専の生徒・学生の研究成果を、多くの人にわかり易く伝えるプレゼンテーション能力を向上させるためのコンテスト。

2 募集する発表内容

生徒・学生による自主的・独創的な取り組みとし、科学の楽しさや面白さに加えてチャレンジする苦悩や喜び・達成感を表現する内容とします。
例) 課題研究、卒業研究・制作、学校での取り組み、研究活動での取り組み、クラブサークルでの取り組み、地域社会での取り組みなど。

3 応募資格および発表件数

- 中学校の部／中学生・・・2件程度
- 高校生の部／高校生・・・4件程度
- 学生の部／高等専門学校生・大学生・・・4件程度

4 応募方法

「科学チャレンジコンテスト」応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAXまたは電子メールで提出してください。

5 発表会参加決定通知

応募者多数の場合は、主催者が選定する選考委員による選考を行い、発表会の参加者を決定し、11月下旬に発表会参加決定通知書を送付します。

6 発表会の実施概要

- 中学生・高校生・学生（個人もしくはグループ）の順に発表します。
- 規定時間（10分）内に、テーマに沿ったプレゼンテーションを行います。
- コンテストは、科学Tryアングル岡山が主管し、実行委員会（学生を含む）を組織して、科学チャレンジコンテスト実施事務局が運営します。

7 審査基準および表彰

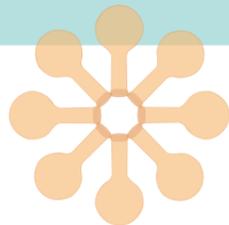
本コンテストは、①チャレンジした取り組みの内容と、②プレゼンテーション技術を競うものとします。審査は、以下の4分野の審査基準に基づいて行います。

- 取り組み内容
チャレンジした取り組みについて、取り組みのプロセス、取り組みの成果などが、聴衆から共感を得られるものになっている。
- 内容の水準
それぞれの学校段階での科学分野の活動として、その内容が一定レベルの水準にあり、新規性やオリジナリティがみられる。
- 発表の態度
発表者に熱意や自信があり、聴衆の気持ちを引き付けて説得する力がある。
- 発表の方法
メディアの長所や特性を理解した上で、伝えたい内容に合わせて適切に活用している。

8 表彰

発表の審査結果に基づき、優秀者は表彰します。（ ）内は件数。
科学大賞（中・高・学生部門各1：計3）、科学チャレンジ賞（3）科学プレゼン賞（3）ベスト応援賞（1）
表彰式は、ステージ発表終了後に科学好き発表会との表彰を合同で行います。

問合せ先・応募先
〒700-8570
岡山県岡山市北区内山下2-4-6
岡山県企画振興部企画振興課科学技術政策班行き
TEL 086-226-7249 FAX 086-232-5354
E-mail kikaku@pref.okayama.jp
HP http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=14



『科学Tryアングル岡山』とは？

平成20年度文部科学省『戦略的大学連携支援事業』に採択された、岡山大学、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、津山工業高等専門学校、岡山県との連携事業として“科学による地域活性化にTry（挑戦）する”ことを目的に、連携機関がそれぞれの特徴と教育研究資源を集結して結成されたのが『科学Tryアングル岡山』です。



問合せ先・応募先
〒712-8505
倉敷市連島町西之浦2640番地
戦略的大学連携支援事業「科学Tryアングル岡山」
倉敷芸術科学大学サテライトオフィス
（倉敷芸術科学大学・教育研究支援センター内）
科学チャレンジコンテスト実施事務局行き
TEL 086-440-1004 FAX 086-440-1011
E-mail shien@kusa.ac.jp HP <http://kto.cc.okayama-u.ac.jp/>